

実りの秋 ～より高い目標を持って～

二年A組担任 堀口 智哉

季節は秋。昔から「読書の秋」「スポーツの秋」などの言い方で秋という季節を表現していますが、その中には「勉強(勉強)の秋」という言い方もあります。勉強に取り組み、目標を達成させるためには、やはりそれ相応の努力や取り組みが求められます。例えば、これまでの医師国家試験での最年長合格者は、秋田大学医学部を卒業された六十二歳の女性です。合格までの苦労と努力の大きさを思うと、本当に素晴らしいことだと思いますし、人間は還暦(六十歳)を越えても本人の取り組み意志が強ければ、学問への挑戦には限界がないことを証明しているかのようです。さらに人類初の有人宇宙旅行を成し遂げたロシア(旧ソ連)の宇宙飛行士ガガーリンには、宇宙飛行士になる前に、こんなエピソードがあります。優秀な成績で航空士官学校(パイロットになるための学校)を卒業した彼は、自ら進んで北極地方の基地の勤務を申し出ました。本来ならば、彼はもっと勤務条件のよい場所が与えられても当然だったのですが、彼はあえてその条件を断ったのです。不思議に思った妻がガガーリンにたずねたところ、彼は「そこには数多くの困難があるから。僕はそこで訓練を受け、一流の飛行士になりたいんだ」と答えました。そして心身を鍛え上げたガガーリンは、宇宙飛行士第一号という偉業を達成することができたのです。

医師国家試験に合格した六十二歳の女性やガガーリンの話からわかるように、持てる力を自分で引き出し、そのすべてをかける努力や、自己の課題に立ち向かう気力は、目標達成のためには不可欠なものです。またその目標についても、低く設定しているわけではありません。いずれの人もより高い目標に向かって挑戦している姿勢が印象的です。低い望みや目標はそれ自身が自信のなさの表れであり、自分自身を低く見積もっている証拠ではないでしょうか。自分自身の中にある秘められたパワーを信じて、より大きな目標に向かって情熱を燃やして欲しいと思います。

SNS、スマホ携帯 安全教室 (集会)

9月29日(火)7限に、SNS、スマホ携帯安全教室(集会)を行いました。KDDIより講師の方に来ていただき、講演をしていただきました。SNSの使い方による友人関係の悪化の例や、SNS上で脅迫に遭うなどのトラブル、ゲーム依存症の話など、映像で分かりやすく教えていただきました。生徒たちは実際の事例について知ることによって、自分たちにとって身近な問題であることを実感できたようで、真剣に話を聞いていました。

SNSは便利で楽しいものですが、その一方で大きな危険をはらむという側面もあります。使い方には十分注意し、困ったときには一人で抱え込まずに、まずは信頼できる大人に相談するようにしましょう。ご家庭でもお子様のSNSの使い方について、注意して見守っていただけると幸いです。



↑ 体育館で話を聞いている様子です。

11月の行事予定

- 2日(月) 奉仕活動(6限)【中1】
- 6日(金) 漢字検定(6・7限)
- 10日(火) 人権教育LHR(7限)
- 12日(木) 第36回感謝祭(午後授業なし)【学年別】
- 13日(金) 校外学習【中1・2】
五ツ木模試【中3】
- 25日(水) 修学旅行前検診(14時～)【中3】
- 26日(木) 2学期期末考査1週間前

十二月の言葉

神様は
乗り越えられない
試練は与えない

池江璃花子



漢字検定について

11月6日（金）の6・7限に、漢字検定を実施します。各学年、朝の小テストや国語の授業で対策を進めています。自分の弱点分野はどこか、しっかりと分析し、合格を目指しましょう。

また、今年度は直前の1週間（10月31日（土）～11月6日（金））を「漢検ウィーク」に設定し、より重点的に学習に取り組んでもらう予定です。この期間は朝8時～8時30分の間、学校で用意した対策プリントや生徒所有の教材などを使ってそれぞれ勉強してもらいます。この時間を有効に使って合格を目指しましょう。

なお、漢字検定の結果発表については12月上旬頃を予定しています。



→ 廊下には教員自作の対策プリントを用意しています。



↓ 学校から対策教材の貸し出しも行っています。



人権教育 LHR

10月20日（火）7限に、人権教育 LHR を行いました。各学年、テーマに沿って学習を進めました。

1年生は、「こころのグラフ」と題し、エゴグラム^{エゴグラム}の作成に取り組みました。エゴグラムとは、複数の質問に回答し、その結果を基に自分の性格を8つのパターンに分類するものです。円満型^{けんまん}、献身型^{けんしん}、自己主張型^{じこしやう}、葛藤型^{かつとう}、苦悩型^{くなう}、明朗型^{めいりやう}、頑固型^{がんこ}、八方美人型^{はつぱうびじん}に分かれます。自分のことを客観的に捉えることは難しいものですが、今回の授業が、自分のことを理解し自分に向き合うきっかけになればよいと思います。

2年生は、「2つの報道」という内容に取り組みました。同じ出来事について書かれた2つの架空の記事を読み比べ、どのように異なるか、どちらがより正確か、ということを考えました。同じ出来事についての報道記事でも、書く人の思い込みや意図によって違ってしまふということがわかりました。一つの出来事に対して色々な見方、考え方ができるということを学び、同時に、情報の受け取り方には注意が必要であることも知りました。

3年生は、「インターネット依存」に関するアンケートを行いました。自分自身のインターネットの使い方を見直し、過度な使用がないかを自分たちで確認しました。また、使い方をどうやって改善したらよいか、グループで討議し、お互いにアドバイスし合いました。インターネットは楽しく、依存性がありますが、自分たちでコントロールし、上手な使い方をしてもらいたいと思います。



↑ → 人権教育 LHR の様子です。

英会話の取り組み

コロナ禍のため、1学期にはALTによる英会話の授業が行えませんでした。2学期に入り、各学年英会話の授業が再開しています。

また、毎週水曜日の放課後には、放課後英会話の実施もしています。英語は、実際に使うことで身につけていきます。ぜひ、積極的に参加してください。参加希望者は廊下に置いてある用紙に記入し、提出してください。

